

## 瀬戸児童館『夕涼み会』



7月13日(日)、朝から小雨が降り止まない。ところが一転、雨上がり。せとじどうかん『ゆうすずみ会』開催。まるでお星さまのようにきらきら輝く瞳たちが、続々と集まってくる。たちまち満席、満車。くじ引き・文字探し・生き物数当てへと走りだした。汗まみれになって・・・バザーコーナー(食べ物・ゲーム)は長蛇の列。笑顔で腹膨らませて・・・

さあ～、いよいよ盆踊りの始まりだよ。リズムにのって、にこにこ笑顔で、みんなのりのりだよ。元気いっぱい踊りまくったね。疲れ知らずのスーパー先生・ボランティア・保護者のみなさん！ありがとう！



また、来年も逢おうねの思いを込めて花火大会。

涼むところか熱くなったよね？子どもたちの瞳が光輝いていました。

## 地区別人権・同和教育懇談会

子どもたちが自分のふるさとを胸張って生きる、語ることができることを目指して、地区懇が7月1日瀬戸会館で開かれました。ビデオ『ほんとの空』～自分の思い込みや偏見に気づいていますか？～視聴後に感想を話し合い、同和教育解決へ向けての覚悟を新たにしました。差別や偏見は、世間にあるのではなく、自分の心、言葉や行動の中にある。親の言動が子どもたちに伝わる。よくは知らないまま間違った認識を子どもたちに刷り込んではいけません。無知・無関心ではいけない。正しい知識を知ろう、学ぼう、そして、自分で動いてみる。調べよう！行動しよう！「普通」という言葉、「普通の人」とはどんな人？「普通の子」？(同じ子どもは、人間は一人もいないのに)

PTAのお母さん、お父さん。地域のばあば、じいじ。子や孫に被差別の思いをさせないために、今一度、瀬戸会館へ足を運んで来てみませんか。

同和教育の解決へ向けての第一歩は、地区懇から始めましょう



## 瀬戸会館サークル紹介 「社友会歌ごえ同好会」

私たち「社友会歌ごえ同好会」は、昨年5月に発足した若いサークルです。歴史は若いですがメンバーの平均年齢は60歳代。女性が少し多く、歌うことが大好きな30名のサークルです。瀬戸会館のピアノを使わせて頂いて月2回の練習。みんなと楽しく歌うことに加えて、先生のピアノ伴奏で技術を磨けるのが好評です。みんながよく知っている歌を数曲歌ったあと、最近少し4部合唱の練習も加えています。続けていますと、不思議なことに何となく声が出るようになった気がします。そして、楽しさも分かってきました。歌うことが大好きな方、一緒に歌いませんか。会員の紹介により入会できます。会員みんなが目標としていますのは、楽しく歌い健康づくりに役立つことと、多くの人の前で披露できるように腕を磨くことです。今後、社会貢献などにも役立つ活動ができればと思います。

(歌ごえ同好会 須山盾夫)

## 十人会は毎週木曜日

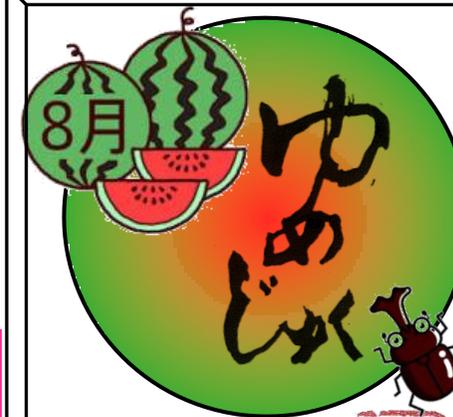
19時まで瀬戸会館事務所を開放しています。たわいも無い話や、人には言えない話、相談など何でもかまいません。お気軽にお立ち寄りください。



## 平成 26 年度愛媛県人権・教育協議会 新居浜支部総会開催

本市における人権・同和教育の進展を図るため6月30日、防災センターにて開催。石川勝行支部長の開会あいさつの後、西岡勝彦市連合自治会理事、阿部由美子前人権啓発指導員等9名の方が、人権教育功労者として感謝状を贈呈され、香出只三郎前瀬戸会館指導員が「微力ではありますが、今後とも努力する覚悟・・・」と感謝と決意を込められた謝辞を述べられた。議事に移り、7部会の事業報告が承認され、本年度事業計画を提案・承認されました。

同和教育問題をはじめとする様々な人権問題を正しく理解し認識を深め、あらゆる差別の根絶に向けて自らの問題として捉え、啓発活動を推進し、広く市民につなげていくことを協議しました。



〒792-0821

新居浜市瀬戸町7-30

新居浜市瀬戸会館



TEL: 0897-41-5859 (Fax 兼用)

E-mail: seto@city.niihama.ehime

月 日

日直 高津 真鍋

## 八月の主な行事予定

★移動図書館青い鳥号  
十三日(水)・二十七日(水)

十四時～十四時四十分

★「人権のつどい日」

八月十一日(月) 十九時三十分～

講師「南沢笑子さんの思いをつなぐ会」

会長 松本秀樹

★絵本の読み聞かせ

『さくらクラブ』 泉川小学校放課後児童クラブ

八月五日(火)・十九日(火)

★回転木馬

泉川小学校放課後児童クラブ

八月二十二日(金)

十時三十分～十一時三十分

★市職員人権講演会

八月一日(金)・十八(月)

★人権・同和教育関係行事

八月六日(水) 高等学校～夏季休業中 人権委員会

フィールドワーク、香川

八月二十日(水) 小・中・高等学校 合同部会

小・中・高等学校 人権・同和教育講演会

## 「人権のつどい日」にひろう

第61回四国地区人権教育研究大会(愛媛大会)分科会特別部会、第2講「ふるさとに生まれ、育ち、学び、生きてきた」今治市菊間町隣保館館長松田俊一さんの講演をちょこっと伝えたいと思います。

被差別部落出身を語ることは勇気がいる。部落差別が今もなおあるから……。先人たちの差別との闘いに誇りをもって、自分がここで語ることが同和問題解決につながることを信じて話したい。

結婚差別で自ら命を……。部落差別について真剣に考える。教えられなかったと自分を責める親の気持ちが分かる。学ぶことによって仲間を増やし、差別と闘う。これからは差別をなくそうとする側に加わって生きていきたい。子どもや孫を部落差別から守らなければならない。

本人の努力ではどうにもならないことで人を傷つけてはいけない。学習しなければ新しい差別が再生産される。目標を同じくした同志と一番しんどい部分を出しながらつながる。何の心配もなく伝えることができる。

隣保館は、被差別部落、差別の象徴。同和教育にかかわるすべての人によって、心の中に差別を取り除く砦を築き、堂々と顔を上げ差別を乗り越える。

自らを語り、生活を語り、みんなが参加できる隣保館活動を目指して実践している姿に学びたい。瀬戸会館利用者、地域住民のみなさんとの交流を深め共に同和問題解決の主体者として活動をしたいと思います。

## 熱中症について



「熱中症」は日射病や熱射病などの総称で、「高温下での運動や労働のため、発汗機構や循環系に異常をきたして起こる病気。体温上昇、発汗停止とともに虚脱・けいれん・精神錯乱・昏睡などを起こし、生命の危険を伴うこともある」とされている。

- ・涼しい日陰やクーラーの効いた室内などに移動する
- ・衣類をゆるめて休む
- ・体を冷やす

氷や冷たい水でぬらしたタオルを脇の下や首に当てる。

氷や冷たい水がない場合は、タオルやうちわ、衣服などを使ってあおぎ、風を送って冷やす。

- ・水分を補給する

このとき、水分だけではなく、汗によって失われた塩分・ミネラルも補給する必要がある。スポーツドリンク・麦茶などを少しずつ何回にも分けて補給しよう。



## 館長の研修日記

平成26年度 先進地視察研修に参加

つぶやきが大事やなあ〜



7月16日～18日まで愛媛県隣保館連絡協議会主催による徳島市から和歌山、大阪堺などへ先進地研修に参加してまいりました。いつもながら2泊3日の研修が短く感じるほど、充実感のあった研修でありました。全ての訪問先が先進地にふさわしく、地域それぞれ事情は異なっているものの、そこに関わっている人々のやる気と前向きな姿勢、そして、またこれまでの歴史に感動を与えてくれました。



特に大阪の箕面市北芝の活動は、北芝を核としながら周辺地域の人々とともに地域に密着したユニークなまちづくりを進めてきたところ。今の北芝の現況に至るまで10年かかっているそうです。何事も1日にしてならずですね。

まだまだ沢山ありますが、続きは、であい展の中で研修日記のコーナーを頂きご紹介します。

お楽しみに！



# おいでんね

## であい展・夏祭り開催

【であい展】は、8月10日(日)から16日(土)

【瀬戸・寿地区恒例の夏まつり】は、16日(土)午後7時～午後9時まで

瀬戸会館では10日(日)10時のオープニングに始まり、1週間にぎわいをみせます。盆踊りはもちろん、出店もありで、今年は景品が当たるくじ引きが連合自治会で行われます。楽しみが一杯！

ご家族、ご近所お誘いあわせの上ご参加ください。



町民運動会でおなじみですよ。

名前を記入し、点線から切り取って会場設置の抽選箱に入れてください。

抽選時にはマイクでお知らせいたします

豪華賞品お楽しみに！！

### くじ引き

氏名 \_\_\_\_\_